

はじめに

国土交通省と東京都では、東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）（以下、外環という）について、計画の初期段階から PI 外環沿線会議などの場を通じて幅広く意見を聴きながら、その必要性から検討を行ってきました。

沿線地域の課題についても具体的に検討し、想定されるさまざまな案を提示して、沿線地域の皆様のご意見を把握してきました。

平成 17 年 9 月には、これまでの検討を踏まえ、外環の必要性は高いと判断し、計画の具体化に向けた「東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）についての考え方」をとりまとめ、公表しました。

また、同年 10 月には、「計画概念図」を公表し、平成 18 年 2 月には、環境影響評価の手続きとは別に環境への影響と保全対策についてとりまとめたパンフレット等を提示し、沿線地域の皆様のご意見をお聴きしながら計画の具体化に向けた検討を進めてきました。

本冊子は、これまでにみなさんから頂いたご意見・ご提案と計画の具体化の検討等における考え方をとりまとめたものです。

外環は、沿線地域の住民、利用者や一般に情報を公開した上で、広くご意見をお聴きする PI(パブリック・インボルブメント)方式で検討を行っています。

これまでに、PI 外環沿線協議会や PI 外環沿線会議の他、「計画のたたき台」に関する説明会の開催や相談所の設置、「意見を聴く会」や「オープンハウス」などの開催、アンケートの実施など、有識者・専門家による第三者委員会の助言も受けながら、様々な活動を行ってきました。加えて、各種パンフレットの発行、広報誌「外環ジャーナル」、ホームページ、記者発表、ハガキ、フリーダイヤル、FAX、電子メールなどを通じて継続的に情報提供し、ご意見をお聴きしてきました。

参考資料

※1. 外環の必要性の検討に関する資料等

外環の必要性については、パンフレット「これまでの検討の総括(平成 17 年 9 月)」を参照。

また、議論内容や意見については、冊子「みなさんの声」「オープンハウス・意見を聴く会で頂いたご意見」「PI 外環沿線協議会 2 年間のとりまとめ」「PI 外環沿線会議 委員意見～構想段階における議論の総括として～」等を参照。

※2. 計画の具体化に向けた検討に関する資料等

「東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）についての考え方」「考え方のインターチェンジについて」「計画概念図」「環境への影響と保全対策」等を参照。